

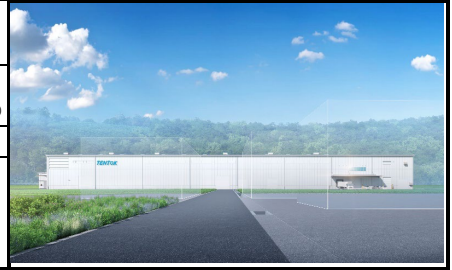
建築物名称	TENTOK株式会社(仮称)PM8工場新築工事
受付日	令和6年11月5日
建物所在地	富士市天間字下川原73番3 外5筆
構造規模等	鉄骨造／地上2階／延床面積7,982.24平方メートル／新築
建物用途区分	工場
建築主	TENTOK株式会社 代表取締役 金子 武正
工事完了予定日	令和7年2月28日

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	TENTOK株式会社(仮称)PM8工場	階数	地上2F
建設地	静岡県富士市	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	15人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,400時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年10月18日
敷地面積	14,745 m ²	作成者	石川 智博
建築面積	7,027 m ²	確認日	
延床面積	7,982 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

92 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
これはCASBEE静岡(2021年版)による評価結果です。		
Q1 室内環境 工場のため対象外	Q2 サービス性能 階高6.7m確保し、空間形状・自由度に配慮した計画	Q3 室外環境(敷地内) 防犯性に配慮した計画
LR1 エネルギー 省エネに配慮した計画	LR2 資源・マテリアル 省水型機器、リサイクル材の採用による環境への配慮した計画	LR3 敷地外環境 周辺地域に対する光害対策等を配慮した計画

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	TENTOK株式会社(仮称)PM8工場	BEE	1	BEEランク	B+	★★★

2. 重点項目への取組み度						
重点項目	得点*/満点		取組み度		評価	
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.3	/5			ふつつ	
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.8	/5			がんばろう	
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.5	/5			ふつつ	
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.3	/5			がんばろう	
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示 します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)			評価 凡例	よい 4 点以上	ふつつ 3 点以上	がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目	
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。			
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)		得点	3.3
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②屋光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④主要な床材:長尺塩ビシート、壁・塗装、クロス、天井:化粧石膏ボードを採用 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤外構緑化を敷地の30%程度確保 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑨LED照明の採用 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪省水型機器の採用 ⑫リサイクル資材の採用 ⑬R32の冷媒を採用 ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭ライフサイクルCO2排出率を軽減 ⑮卓越風向に対する見付け面積を小さくする計画 	Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④ Q-3 1 ⑤ 3 3.2 ⑥	⑦ 外皮性能 ⑧ 屋光利用設備 ⑨ 屋光制御 ⑩ 躯体材料の耐用年数 ⑪ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 ⑫ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 ⑬ 空調換気ダクトの更新必要間隔 ⑭ 空調・給排水配管の更新必要間隔 ⑮ 主要設備機器の更新必要間隔 ⑯ 生物環境の保全と創出 ⑰ 敷地内温熱環境の向上	
	LR-1 1 ⑦ 2 ⑧ 3 ⑨ 4 4.1 ⑩ 4.2 ⑩	⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑩ 運用管理体制	
	LR-2 1 1.1 ⑪ 1.2 1.2.1 ⑪ 1.2.2 ⑪ 2 2.1 ⑫ 2.2 ⑫ 2.3 ⑫ 2.4 ⑫ 2.5 ⑫ 2.6 ⑫ 3 3.1 ⑬ 3.2 3.2.1 ⑬ 3.2.2 ⑬ 3.2.3 ⑬	⑪ 節水 ⑪ 雨水利用システム導入の有無 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑫ 材料使用量の削減 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑬ 有害物質を含まない材料の使用 ⑬ 消火剤 ⑬ 断熱材 ⑬ 冷媒	
	LR-3 1 ⑭ 2 2.2 ⑮	⑭ 地球温暖化への配慮 ⑮ 温熱環境悪化の改善	
	"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)		得点
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑰熱源種を分散化、吊り配管の採用、井水の利用が可能 災害時用の通信機器を採用 	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 2.1.2 ⑯ 2.4 2.4.1 ⑰ 2.4.2 ⑰ 2.4.3 ⑰ 2.4.4 ⑰ 2.4.5 ⑰	⑯ 耐震性 ⑯ 免震・制振性能 ⑰ 空調・換気設備 ⑰ 給排水・衛生設備 ⑰ 電気設備 ⑰ 機械・配管支持方法 ⑰ 通信・情報設備	
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)		得点	3.5
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑳階高にゆとりがあり、空間形状の自由さがある計画 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ 3 3.1 3.1.1 ⑲ 3.1.2 ⑲ Q-3 3 3.1 ㉑	⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画 ⑲ 階高のゆとり ⑲ 空間の形状・自由さ ㉑ 地域性への配慮、快適性の向上	
"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)		得点	2.3
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑥敷地から外壁位置を後退させ、周りに植栽を配置、建物は2階建てとし、まちなみ景観へ配慮した計画、空地率50以上確保 ■敷地外環境対策 (⑫持続可能な森林から産出された木材/⑮温熱環境悪化の改善) 	Q-3 1 ⑤ 2 ⑥ 3 3.2 ⑥ LR-2 2 2.5 ⑫ LR-3 2 2.2 ⑮	⑤ 生物環境の保全と創出 ⑥ まちなみ景観への配慮 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑮ 温熱環境悪化の改善	